



CHATERED IN  
NOVEMBER 21, 1955

THE SERVICE CLUB OF YMCA  
THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

2022年2月

# 札幌クラブ

c/o YMCA  
MINAMI 11 NISHI 11  
CUO-KU SAPPORO  
〒064-0811  
011(561)5217

TOF (Time of Fast) · Heal the World

— 主 題 —

国際会長 「世界とともにワイズメン」  
アジア会長 「100年を越えて変革しよう」  
東日本区理事 「私たちは次の世代のために何が出来るか？」  
北海道部部长 「心を高めようパート2 ワイズダムの繋りを友情の輪に」  
札幌クラブ会 「踏み出そう 次の一歩」

キム・サンチェ (韓国)  
大野 勉 (神戸ポート)  
大久保 知宏 (宇都宮)  
中村 義春 (十勝)  
柴田 伸俊 (札幌)

札幌クラブ役員  
会 長 柴田 伸俊  
副会長 伏木 康  
書 記 伏木 康  
会 計 秋葉 聡志  
直前会長 宮崎 善昭

今月の言葉

神はお造りになったすべてのものを御覧になった。  
見よ、それは極めて良かった。創世記1章31節 (宮崎善昭選)

『 全ての人のスポーツ実施率向上にむけて 』 担当主事 北川 佳治



コロナ禍の影響に伴い、1年遅れの東京2020オリンピックが終了したと想像していたら、2月には北京2022オリンピックが開催され、11月にはサッカーワールドカップ2022カタール大会も開催される予定となっており、今後その他スポーツイベントも続々と開催されていきます。

現在では、地上波放送以外にも様々な放送媒体が普及し、国内外のローカルスポーツも含めると相当数のスポーツが世の人の目に触れられるようになってきました。「観るスポーツ」を享受する者にとっては、大変喜ばしい時代になりました。

さて、生涯スポーツの概念が提唱されてから長年経ちますが、「行う・観る・支える」スポーツが、それぞれに普及している報告が文部科学省、スポーツ庁、その他機関により見受けられます。

ここでは、行うスポーツに関して、日本のスポーツ実施率を少しだけ取り上げてみます。スポーツ実施率は、心身の健康維持・向上に結びつく数値となります。医療・介護費用の増大が、国としての大きな課題となっている昨今で、このスポーツ実施率の向上は、国策が投げられるほどの重要案件です。

文科省・スポーツ庁の調査で、平成3年に27.8% (週1回以上・成人全体：以下数値も同様)であったスポーツ実施率が令和2年現在では、59.9%まで向上

第2期スポーツ基本計画では、この数値目標を65%としていますので、オリンピックや各種ワールドカップ等の効果が追い風になってほしいものです。

このスポーツ実施率向上の背景には、様々な要因があるのでしょうか、行政・学校教育の他、民間スポーツも含めて、それぞれの熱心な計画遂行と、官民・公民連携を行ってきた成果なのかと思われまます。私達YMCAも全国各地で、独自の使命を持ちつつ、時には行政・学校教育と協働し、スポーツ実施率向上に向けた働きをもってきており、微力なりとも貢献してきているように思います。

一方で、障がい者のスポーツ実施率は、と言うと24.9%まで下がります。第2期スポーツ基本計画の数値目標は40%ですが、一般成人のそれと比較すると、まだまだ低いことが見受けられます。北海道YMCAは、この生活課題にいち早く取り組み、60年程前から障がい児・障がい者のプログラム(キャンプ・水泳・体育)を展開しております。ただ、これも官民・公民連携を取りつつ、施策を講じていくことで、より一層の普及に繋がると考えまますので、様々にアンテナを張り、ネットワークを拡げ、障がい者のスポーツ実施率向上にも寄与していきたいと考えています。

運動から遠ざかっている皆さん、まずは週1回からでもいいので、是非スポーツを実施していきましょう。



2022年1月例会 出席報告  
在籍会員 9名 例会出席 7名 メネット 0名 メーキアアップ 0名  
ゲスト 1名(卓話者) ビジター 11名 出席者合計 19名(内リモート9名) 出席率 78%

## 札幌ワイズメンズクラブ 2020年2月例会

日時：2022年2月15日（火）18:30～20:30  
会場：リモート（Google Meet）  
会費：なし

### プログラム

- |                   |       |     |      |
|-------------------|-------|-----|------|
|                   | 司会    | 副会長 | 伏木 康 |
| ① 開会点鐘            |       | 会長  | 柴田伸俊 |
| ② ワイズソング、ワイズの信条   |       |     | 全員   |
| ③ 今月の言葉 & なぜこの言葉を |       |     | 宮崎善昭 |
| ④ 開会あいさつ          |       | 会長  | 柴田伸俊 |
| ⑤ 誕生日             | なし    |     |      |
| ⑥ 結婚記念日           | なし    |     |      |
| ⑦ 卓話              | 出席者全員 |     |      |

### \* 近況報告

### \* 忘れぬ想い出

### \* 早く忘れたい話し

### \* ちょっといい話

### \* 決意、夢、計画

### \* その他、なんでも

（一人 10分以内）

- ⑧ 諸報告  
⑨ YMCA報告  
⑩ 閉会挨拶・点鐘 会長 柴田 伸俊

### 札幌ワイズメンズクラブ 1月合同例会記録

日時：2022年1月18日（火）18:30～20:00  
出席：柴田、秋葉、北川、中田、伏木、  
（リモート）安田、山崎  
・札幌北クラブ：小谷、熊、佐藤、義村  
・十勝クラブ：中村北海道部張  
（リモート）重堂、池田、池田メネ  
・北見クラブ：（リモート）二本松  
・川越クラブ：（リモート）吉野会長  
・ビジター：森下昌市郎（川越クラブ）  
出席：対面10名、リモート9名 計19名



左側 前列：義村、中田 後列：北川、中村、佐藤  
右側 前列：小谷、柴田、熊、 後列：伏木、秋葉

後ろの壁面：

上段：池田夫妻、会場全景、二本松  
下段：重堂、安田、山崎

### 札幌ワイズメンズクラブ 1月事務会

日時：1月25日（水）19:00～20:00 (meet)  
出席：柴田（長）・秋葉・小野・中田・伏木・  
宮崎・山崎・北川

#### 1. 2月例会・事務会について

**例会** 日時：2月15日（火）18:30～19:30

※meetによるオンライン開催

卓話：会員スピーチ

**事務会** 日時：2月22日（火）19:00～20:00

(meet)

#### 3. 札幌クラブ次期役員について

次期会長：伏木メン

北海道部ユース事業主査：宮崎

その他役員（会計・書記ほか）については会長に調整一任。近い将来の小野メンの会長就任に向けて準備していくことを確認。

#### 4. 北海道部関連

①東日本区ユース活動支援金について 12月例会で集めた10,000円を後期東日本区費の請求と同時期に送金する。

#### 5. 東日本区関連

①3月5日～6日予定されていた次期会長・部役員研修会（東山壮での対面）はオミクロン株の為中止。オンライン開催に変更。

### 何故この言葉を！ 宮崎 善昭

コロナ共生時代になり、造られたものは、「極めて良かった」のです。しかし、私たちの世界は今、混沌としており先行き不透明で、不安と絶望という暗黒が渦巻いています。再び与えられた「極めて良かった」世界に向かう「光」の行動をYMCAと共に目指していきたいものです。

1月例会卓話

「若き日の澁澤栄一」

(川越クラブ) 森下 昌市郎 様

**生い立ち：** 澁澤栄一は、開国から昭和初期までの激動の時代において、日本経済の基礎を築いた人物です。澁澤栄一は、天保11年(1840年)に今の「埼玉県深谷市」で誕生しました。家は豊かな農商家で、畑作のほかに養蚕(ようさん)や製藍といった商いも営んでいました。栄一は幼い頃から家業を手伝っていたため、仕入れや販売を通して経済感覚が磨かれていきました。また、父の教育方針のもと、武家の子と変わらないくらいの教養を身に付け、7歳になると従兄弟の尾高惇忠(新五郎)のもとで「論語」も学び始めました。

**尊王攘夷の志士から幕臣へ：** 当時の日本は長く鎖国状態も終わり、国内に多くの外国人が入り込んできていました。栄一も当時の多くの青年と同様、尊王攘夷派でした。高崎城を乗っ取り、武器を奪



い、横浜居留地襲撃を企てましたが、従兄弟の尾高長七郎からの説得もあり計画を断念しました。

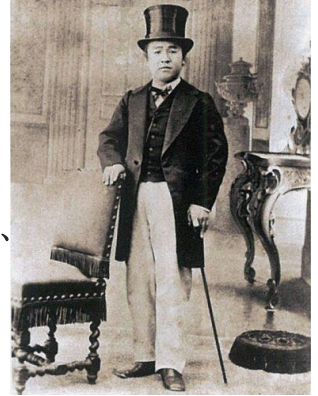
幕府から追われる身となった栄一は江戸で知り合った一橋家の平岡円四郎を頼り京都へ逃走します。そこで栄一は用人に取り立てられ、商才覚を表し、勘定組頭にまで取り立てられます。

**江戸から花のバリへ！** 幕臣時代の栄一

やがて一橋慶喜は喜軍となり、栄一は幕臣となります。慶喜は、パリで開かれる万国博覧会に自分の名代として弟の昭武を派遣します。栄一は世話係の一人として指名され、横浜港からフランス郵船アルヘー号でフランスに向かいます。この航海は栄一の「航西日記」に詳しく記されています。昭武は、万博後もフランスに数年滞在するはずでしたが、慶喜の「大政奉還」により急遽帰国します。

**静岡藩から新政府へ！** 慶喜に従い静岡藩に骨を埋めようとした栄一でしたが、在仏中の知見を活

かした「合本主義」の実践の成功が認められ、新政府に呼び出され、新政府役人として東京で活躍することになります。役人としても多くの功績を残しましたが、1973年、栄一33歳の時、役人を辞め、合本主義の実践に移ります。



**合本主義の実践** 栄一はまず日本最初の銀行、「第一国立銀行(現みずほ銀行)」を設立し、総監(頭取)となり、集めた資金で幅広い分野にわたる多くの会社を次々と創っていきます。

在仏中の洋装の栄一。代表団の中で最初にちょん髷を切り落としたのは栄一でした。

- 創設に関わった企業の主なものを挙げてみます。
- ▼三井銀行、JR、日本郵船、東急グループ、帝国ホテル、東京ガス、麒麟ビール、サッポロビール
  - ▼社会公共事業：日本赤十字社、聖路加病院、東京キリスト教青年会館、
  - ▼大学：一橋大学、東京大学経済学部、早稲田大学、法政大学、同支社大学、日本女子大学、国学院大学、国土館大学
  - ▼文化・新聞： 帝国劇場、日本放送協会
  - ▼北海道関連； 北海道区食銀行、JR北海道、札幌ビール、北海道炭鉱汽船

**栄一が目指したものは！**

- 社会が発展するための公共インフラの整備
  - 誰でも参加し、配当を受ける合本主義
  - 社会を発展させるための人材の育成
  - 社会(個人)すべてが幸福になること
- 「晴天を衝け」の最終回の栄一の最後の言葉は「みんなが嬉しいのが一番だ」でした。

\*\*\*\*\*

(本稿の要約には札幌北クラブの小谷和雄会長に大変お世話になりました。お礼申し上げます。)

写真下：2024年から、一万円札になる澁澤栄一ちなみに、五千円札は、津田梅子、千円札は、北里柴三郎になります。



写真左：現在の日本橋兜町に栄一が建てた第一国立銀行。上は城の天守閣、下は洋館。やはり明治。和洋折衷ですね。



## YMCAニュース 担当主事 北川 佳治

### 新年度プログラム募集開始

2022年度のキッズプログラム募集が1月31日より開始しました。アクアティク・フロアスポーツ・野外活動・文化芸術学習・英語と、豊富なラインナップを揃えてお待ちしております。

新型コロナウイルス感染症の第6波が猛威を振るっておりますが、YMCAは子ども達の健康と成長にとって必要不可欠な体験活動の機会を作り続けます。



北海道YMCA  
YMCA 2022  
キッズプログラム

参加者募集中  
募集受付 1月31日(月)9:00～  
一般受付 2月3日(水)9:00～

キッズプログラムが注目！  
春休み特別 ¥260\* ¥300  
プログラム (お申し込み費は別途)

011-561-5217

主催者 北海道YMCA  
〒060-0811 札幌市中央区南一条西5丁目1番1号

### YMCA ピンクシャツデー

今年もピンクシャツデー（いじめ反対運動）を2月の最終水曜日に全国一斉で実施します。

新型コロナウイルス感染症への恐れは、わたしたちの生活に不安をもたらし、コロナ禍以前にも増して、心ない偏見や差別を生み出しています。

このようなときだからこそ、YMCAは、いじめの構造に目を向け、一人ひとりが「傍観者にならない」、「自分ではない誰かのために」行動していきます。

そのようなポジティブで前向きな「よくなる」の連鎖を大切にします。

#YMCAPINK 後援：文部科学省



YMCA ピンクシャツデー  
2022年2月23日(水)

## 熱血解説よ モーグルよ ふたたび！

2022.1.4

新しい年が明け、来月には北京冬季五輪が開幕する。昨夏の東京五輪から半年。異例の2年続きのオリンピックイヤーである。スキー愛好者として楽しみにしている種目がある。コアが並ぶ急斜面を、エアと呼ばれる空中技を織り交ぜながら猛スピードで滑り降りるモーグルだ。

1992年仏アルペールベルビル大会から五輪正式種目となり、今年で30年。98年長野大会で金メダリストとなった里谷多英さんらの活躍で、五輪の度に注目度は高い。「やった、すげえ、多英！」。長野では里谷さんの快挙をテレビの実況解説者が興奮した口調で伝えた。声の主は滝川市の自営業、山崎修さん(57)。日本選手権を3度も制し、引退を決めた92年にモーグルでは日本人初の五輪出場を果たしたこの競技の草分けだ。「本音に近い解説をしようと思がけていたら思わず出ちゃった言葉です」と振り返る。当時「すげえ」の反響は大きく、自らもテレビの情報番組に呼ばれ、雑誌でも取り上げられた。「試合の直後は放送関係者から『すげえは、まさかった』とも言われましたが」

東京五輪ではスケートボード・ストリートで解説者が放った「コア攻め」「ピッタピタ」のワードが話題になった。「最近の解説コメントはすごく自由。差別や不快な言葉はダメだけど、タブーは薄れているのでは」と感じる。

今季のW杯モーグルは、堀島行真選手(日本勢)の活躍が目立つ。メダルへの期待も大きい。「インパクトのある解説が聞きたい」と山崎さんは願う。(三宮 大平)



### 今日の話題

### 「すげえ」解説

上は、長野オリンピックの時の山崎会員の名解説を懐かしむ北海道新聞1月4日の記事です。このブリテンが発行される時には北京オリンピックも終わりに近づいているでしょう。

日本のモーグルは？ 日本選手の活躍は？ 新たな熱血解説は生まれているのでしょうか？

## 「然別湖」北海道部会中止！

2年ぶりに北海道ワイズメンが対面で集う「然別湖部会」が「まん延防止等重点処置」発出のため中止に追いこまれました。2年間この部会を準備された中村部長ほか十勝クラブの皆様のご努力に感謝と敬意を表します。

標高度、透明度で日本有数を誇る「天空の神秘の湖」上で、氷のイグルーでの温泉浴を楽しみにされていた東西日本区の皆様、残念でした。でも然別湖がなくなるわけではありません。

「明日があるさ」です。いつか必ず、然別湖でお会いしましょう。



### ワイズの信条

1. 自分を愛するように、隣人を愛そう。
2. 青少年のためにYMCAに尽くそう。
3. 世界的視野をもって、国際親善をはかろう。
4. 義務を果たしてこそ、  
権利が生ずることを悟ろう。
5. 会合には出席第一、  
社会には奉仕第一を旨としよう。